

「第65回東京島根県人会総会とふれあいの集い」盛大に開催

「総会」の部では、はじめに前年度の事業報告、決算報告及び監査報告並びに平成二十八年度の事業計画及び予算案が承認されました。

続いて任期満了に伴う役員改選に入り、再選となる坂根正弘会長を含めた六十九名の役員が選任され（うち、新規加入十七名、河野誠副会長が新たに顧問に就任されたほか、下表のとおりそれぞれ就任されました。

「ふれあいの集い」の部は、今田潔副会長の開会宣言に続き、国立音楽大学声楽科を首席で卒業し、多数のオペラ



しまねっこの観光PR

去る九月三日（土）、「第六十五回東京島根県人会総会とふれあいの集い」が、ホテル椿山荘東京（文京区関口）において開催されました。

当日は、溝口善兵衛島根県知事をはじめ多くのご来賓をお迎えし、会員等を含めた参加者は約五百名を数え、盛大な会となりました。

開会に先立ち、島根県観光キャラクター「しまねっこ」から得意のダンスを織り交ぜた観光情報の紹介があり、会場を盛り上げてくれました。

ふるさと島根

平成28年冬号 (第42号)

発行者 東京島根県人会

〈事務局〉

〒102-0093
千代田区平河町2-6-3
都道府県会館11階
島根東京事務所内
—TEL—
03-5212-9070
—FAX—
03-5212-9069
—E-mail—
tokyo-ofc@
pref.shimane.lg.jp



左から山根智さん、増田辰弘さん、溝口知事、野々村興太郎さん、中村利美さん

続いて、県外在住県政功労者表彰に移り、中村利美さん（吉賀町（旧六日市町）出身）、野々村興太郎さん（雲南市（旧大東町）出身）、増田辰弘さん（知夫村出身）、山根智さん（川本町出身）に溝口知事から感謝状と記念品が贈呈されました。



金山京介さんの歌唱

に出演するほか、男性声楽ユニット「L'Arc en Ciel」の一員としても活躍されている金山京介さん（松江市西法吉町出身）による島根県民の歌「薄紫の山脈」で開幕しました。

先般開催された総会には、多くのご来賓、会員が集い、大盛況の内に終了することができました。これもひとえに会員の皆様お一人お一人、そして役員の皆様のご努力の賜物であると考えています。深く感謝申し上げます。

また、この度の役員改選では再任の承認をいただき、重ねて感謝申し上げます。今後、より一層県人会の活性化に取り組んで参りたいと思っております。

ただ、市町村単位のふるさと会が元気でなければ、県人会も元気にはなれません。

そこで、今回の役員改選にあたっては、これまで以上に各ふるさと会の皆様との繋がりを深めたいと考え、三十二あるふるさと会の会長の皆様にお手紙をお送りし、県人会へのご参加をお願いさせていただきました。

その結果、九名のふるさと会の会長様を含め、新たに十七名の皆様を新役員としてお迎えすることになりました。

私は、地方創生、国家戦略特区など、政府の仕事を通してこの国の課題に挑戦していますが、最大の課題は「デフレ脱却」と「地方創生」です。大切な

ことは、みんなで知恵を出し合い、できることから取り組む国づくりです。ダメな理由、できない理由ばかりならべるのではなく、「先ず隼より始めよ」の精神です。

県人会の新体制においても同様に、各ふるさと会と県人会が一緒になり、みんなで盛り上げていきたいと思っておりますので、引き続き会員の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、河野副会長をはじめ、この度の役員改選で勇退された役員の方々の皆様のご尽力に心から感謝申し上げます。



会長 坂根正弘

会長あいさつ

東京島根県人会 役員 【任期：平成28年9月3日～(2年間)】 (敬称略、役職・市町村建制・氏名五十音順)

役職名	氏 名		
会 長	坂根正弘 (浜田市)		
副会長 (7名)	【新】 奥村 康 (松江市) 【新】 今田 潔 (大田市) 【新】 松林久行 (隠岐の島町)	森井三郎 (松江市) 難波 明 (雲南市)	【新】 加藤哲夫 (出雲市) 三東崇秀 (飯南町)
常任理事 (29名)	石倉義朗 (松江市) 【新】 小松原輝志 (浜田市) 板垣 章 (出雲市) 【新】 柳 崇 宙 (出雲市) 田中 修 (大田市) 【新】 渡部哲郎 (安来市) 【新】 今田孝夫 (川本町) 【新】 西原博範 (邑南町) 【新】 中村利美 (吉賀町) 【新】 佐野輝利 (隠岐の島町)	大川敏子 (松江市) 【新】 青木武男 (出雲市) 園山幹生 (出雲市) 溝口桃之助 (益田市) 温泉川孝 (大田市) 野々村興太郎 (雲南市) 藤井真隆 (美郷町) 【新】 三宅光寛 (邑南町) 【新】 鶴谷 恒 (海士町) 今岡 良 (出雲市)	大久保清人 (浜田市) 石 飛 衛 (出雲市) 【新】 中尾達彦 (出雲市) 石田博子 (大田市) 和田育三 (大田市) 杠 正吉 (奥出雲町) 【新】 吉迫武則 (美郷町) 岡田平治 (津和野町) 【新】 増田辰弘 (知夫村)
理 事 (23名)	【新】 境 真樹 (松江市) 【新】 三好晴美 (松江市) 久代敏男 (浜田市) 豊田恵一 (益田市) 福岡和則 (大田市) 田島恒子 (江津市) 内田義美 (奥出雲町) 増田和秀 (美郷町)	舟岡泰委 (松江市) 山本昭男 (松江市) 齋藤潤三 (浜田市) 【新】 西田ミネ子 (益田市) 【新】 武部信二 (安来市) 千代延 博 (江津市) 立花 登 (奥出雲町) 【新】 吉田達夫 (隠岐の島町)	水野恵夫 (松江市) 【新】 吉田俊和 (松江市) 【新】 今若威征 (出雲市) 原屋一雄 (益田市) 矢田修治 (安来市) 深田恭可 (雲南市) 【新】 景山 厚 (飯南町)
会計監事	小川高志 (益田市)		
特別顧問 (2名)	溝口善兵衛 (益田市)	星野宗保 (出雲市)	
顧 問 (6名)	勝部領樹 (出雲市) 西尾威智朗 (雲南市)	佐々木茂則 (出雲市) 【新】 河野 誠 (吉賀町)	川崎達之 (江津市) 田畑博孝 (海士町)

総会開催にあたり、多くの会員の方々から寄付金をいただきました。

以下にご芳名を掲載するとともに、改めて厚くお礼申し上げます。

【寄付金ご芳名】 ※敬称略、順不同

青木武男、今田潔、今若靖男、内田義美、大久保清人、大野出穂、小川智徳、勝部領樹、金岡昭、川崎達之、來間克己、河野誠、齋藤潤三、坂根正弘、佐々木茂則、三東崇秀、田島恒子、立花登、田中修、鶴谷恒、難波明、西原博範、野々村興太郎、藤井真隆、星野宗保、増田辰弘、松林久行、水田浩、三宅光寛、森井三郎、山根恒貴、山根利彦、山本勝、温泉川孝、米原光義、株式会社山陰合同銀行東京支店

注：() は出身市町村

ふれあいの集いの開催にあたり挨拶した坂根会長は、自身が地方創生等の政府の仕事に携わっていることに触れた上で、今年七月に隠岐の高校生と意見交換をし、「ダメな理由、できない理由だけを考えているは社会で活躍できない。動き出すことが重要。」と生徒に伝えたことや、三十以上ある市町村単位のあるさと会との連携をさらに深め、ふるさと会と県人会をみんなで盛り上げていきたいと、一人ひとりの協力を呼びかけました。



坂根会長あいさつ

溝口知事からは、日頃の感謝とともに出雲大社の平成の大遷宮を契機に近年は松江城の国宝指定、「津和野今昔」や「出雲の國たたら風土記」の日本遺産認定など、島根が広く知られるようになっていくといったふるさとへの近況が報告され、観光振興に関する首都圏での一層の協力が呼び掛けられました。



溝口知事あいさつ

その後、星野宗保特別顧問の音頭による乾杯に移り、歓談の時間となりました。



星野特別顧問の乾杯

今回のアトラクションは、大田市・邑智郡の役員が企画し、大田市女声コーラス「花音」と、大田市出身の柿迫秀さんが在籍するオペラユニット「LEGEND(レジェンド)」によるコンサートでは、石見銀山坑内における厳しい排水作業の様子を伝えた歌である「石見銀山巻上げ節」などを歌い、来年、「石見銀山遺跡とその文化的景観」が世界遺産登録から十周年を迎えることをPRしました。



「花音」のみなさん



「LEGEND」のみなさん

また、邑南町矢上出身の民謡歌手三宅良二さんは、島根県東部の代表的な民謡「安来節」や、津軽小原節、俵積み唄といった青森県民謡を披露いただき、会場を盛り上げていただきました。



三宅良二さんの歌唱

「第66回東京島根県人会総会とふれあいの集い」の開催予定

日時：平成二十九年十月一日(日)
会場：ホテル椿山荘東京
今回は、出雲園域(出雲市)をメインとしたアトラクション等を予定しています。開催のご案内は七月頃を予定しています。たくさんのご来場をお待ちしています。

都内の島根県関連イベント情報

「ふるさと祭り東京2017」
期間：平成二十九年一月七日(土)～十五日(日)
会場：東京ドーム
内容：日本全国各地のおいしい食べ物と伝統的な祭りが一同に集う祭典です。石見神楽の上演や島根県のPRブースが設けられます。チケットの購入が必要です。

問合せ：東京ドームシティわくわくダイヤル(03-5800-9999)

「えんむすびショップ」
期間：平成二十九年一月二十日(木)～二十三日(日) 十時三十分～十八時三十分
会場：にほんばし島根館
内容：島根県の農業高校生が学校で作った農産物や加工品が販売されます。

「第二十六回島根物産展」
期間：平成二十九年一月十二日(木)～十七日(火)
会場：東急百貨店渋谷駅・東横店
内容：島根県各地の特産品、名産品が販売されます。

「石見神楽羽村公演」
期間：平成二十九年一月十五日(日) 十三時三十分～十五時三十分
会場：羽村市生涯学習センター
内容：有福神楽保持者会(浜田市下有福町)による、石見神楽の公演が行われます。チケットの購入が必要です。

問合せ：羽村市生涯学習センター(042-1570-0707)

「第四回古代歴史文化賞記念シンポジウム」
期間：平成二十九年二月十一日(土) 十三時～十六時三十分
会場：銀座フロッサムホール
内容：大賞受賞者等による講演、古代史ゆかりの奈良、島根、三重、和歌山、宮崎の各県知事が、古代歴史文化に寄せた熱い思いを語り合えるシンポジウムが開催されます。参加は無料ですが、事前申し込みが必要で、(応募締切一月二十日必着、定員九百名)

問合せ：朝日新聞大阪本社メディアビジネス局(06-6201-8004)

「神々の国しまね「石見神楽」公演&地域活性化シンポジウム」
期間：平成二十九年二月四日(土) 十三時～十五時
①石見神楽公演(昼の部) 十三時～十五時
②地域活性化シンポジウム 十五時三十分～十七時三十分
③石見神楽公演(夜の部) 十八時～二十時

※①と②で一つの公演区分、②と③で一つの公演区分となります。会場：東洋大学白山キャンパス 五号館井上上ホール
内容：白谷神社社中(鹿足郡吉賀町)による石見神楽の公演と、「地方と都市の連携」をテーマにしたシンポジウムが開催されます。物産品販売と観光PRも実施されます。参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。

「プロバスケットボールBリーグ「島根スサノオマジック」VSアースフレンズ東京Z」
期間：平成二十九年二月十八日(土)十七時～二十日(日)十四時
会場：大田区総合体育館
内容：最短での一部昇格を目指している島根県のプロバスケットボールチーム「島根スサノオマジック」の試合が東京で行われます。チケットの購入が必要です。

問合せ：アースフレンズ東京Z(03-6892-4343)

「石見銀山シンポジウム」
期間：平成二十九年三月十日(日) 会場：ニッショール
内容：平成二十九年七月の世界遺産登録十周年に向け、「大航海時代」に焦点をあてた基調講演等を通して、魅力と価値を改めて考えるシンポジウムを開催します。参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。

(詳細は二月頃掲載予定の島根県世界遺産室のホームページ等でご確認ください)

「古代出雲文化フォーラムV」
期間：平成二十九年三月十九日(日) 十三時～十六時三十分
会場：一ツ橋ホール
内容：「出雲国風土記」と古代の道に描かれた人と、地域と地を結ぶ道について、シンポジウムが開催されます。参加は無料ですが、事前申し込みが必要です。(応募締切二月十日必着八百名(先着順))

問合せ：島根大学総務部総務課(0852-132-6603)

「石見神楽東京公演」
期間：平成二十九年四月十五日(土) 十三時～十五時
会場：シアター1010
内容：石見神楽亀山社中(浜田市熱田町)による石見神楽の公演が行われます。チケットの購入が必要です。

問合せ：浜田市観光協会(0851-24-1085)

「ふるさと納税のお願い」
島根県と県内十九市町村では、ふるさとを応援したい方々からの寄付金を募集しています。島根で生まれ、島根で育ち、島根で学び、県外で活躍中の皆さまからのご寄附をお待ちしております。

【島根県の窓口】
島根県政策企画監室
085212216063

「雑記帳」
入会者を募集しています！
東京島根県人会の輪をさらに大きく拡げることができるよう、新規入会者を随時募集しています。ご友人や知り合いで、島根県出身者または縁のある方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会をお勧めいただき、事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

住所等の変更の際にはご連絡を！
会員の方で住所・電話番号等に変更がございましたら、事務局までご連絡ください。次回名簿作成時に訂正します。

「年費の納付はお早めに！」
平成二十八年年度年費(普通会費二千円、維持会費五千円)をまだ納付していない方は、お早めにお願いたします。納付書の再発行、納付履歴の確認等については、事務局までお問い合わせください。